

化学物質の内分泌かく乱作用に関するホームページについて

1. 背景・目的

化学物質に関する情報は、科学的に高度な内容を含むため、専門知識を有していない一般市民にとっては理解するのが困難な状況にある。また、化学物質の内分泌かく乱作用に関しては科学的に不明確な部分も多く、不十分な情報提供が時に混乱を招く可能性もあることから、内分泌かく乱作用も含めた化学物質に関する情報提供やリスクコミュニケーションのあり方・手法等について十分に検討した上で、情報提供を行う必要性が生じている。

環境省では、主に一般市民を対象に、化学物質の内分泌かく乱作用に関する正確で分かりやすい情報提供を行うことを目的として、適切な情報提供のあり方を検討しつつ、双方向性、継続性、直接性、可変担保の点で優れているホームページを通じて、適切な情報提供の実施を進めているものである。

2. ホームページの構成

画面構成は以下のとおり（詳細なサイト構成は別紙参照）。

The screenshot shows the homepage of the Official Endocrine Disruption Website. The main content area is titled "ED (Endocrine Disruption) = '内分泌かく乱作用'" and includes a diagram of a cell with various chemical structures. The navigation menu at the top includes "内分泌かく乱作用とは", "取組紹介", "国際シンポジウム", "資料集・リンク", and "対談・コラム". The "ピックアップコンテンツ" section features a "PICK UP" article titled "内分泌かく乱作用についての科学的理解の前進 - 疾病を予防する新たな機会の創出" by Environmental Health Sciences OED/チーフサイエンティスト ジョン・ピーター・シム・マクヤーズ (Dr. J.D.). The "トピックス" section lists recent news items, such as the 11th International Symposium on Endocrine Disruption and the release of a new scientific understanding of endocrine disruption. The "関連ニュース" section is divided into "国内" and "海外" news items, including reports on air quality monitoring in France and water pollution in the USA.

メインメニュー

ピックアップコンテンツ

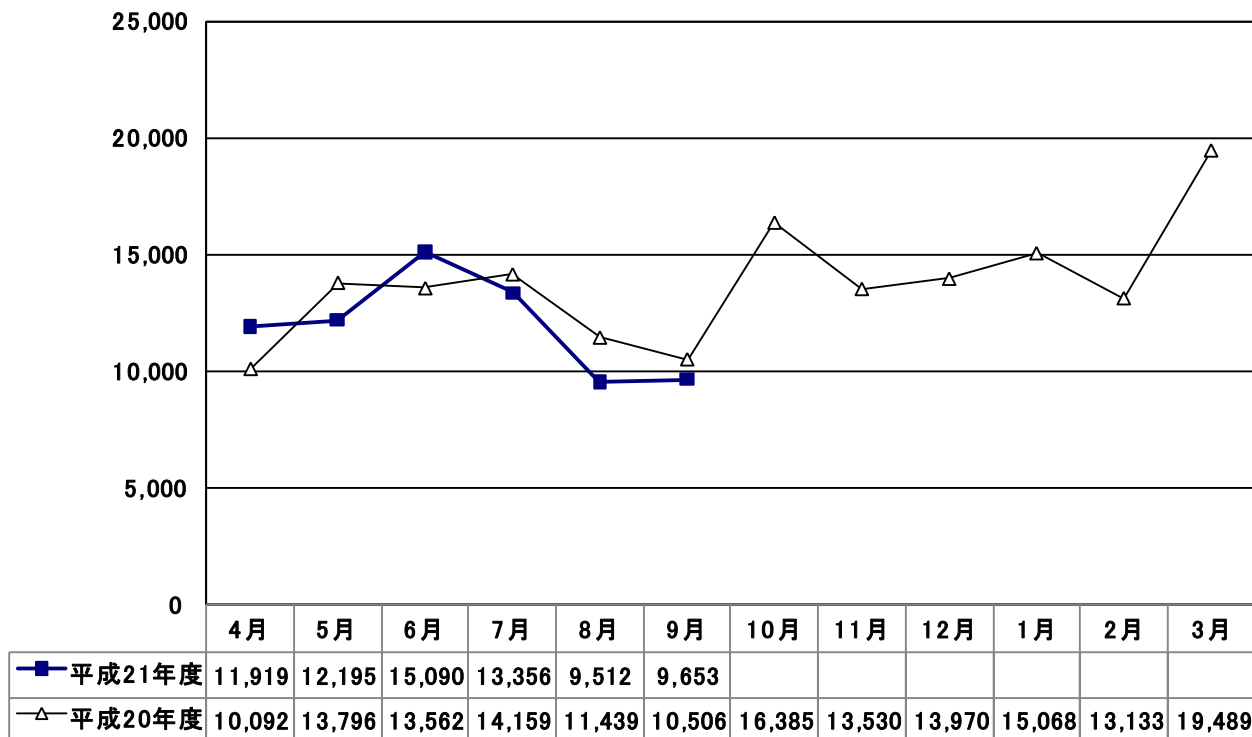
トピックス

3. ホームページの運用・更新報告（平成21年2月～平成21年9月）

(1) ホームページのアクセス集計

アクセスログ情報を毎日収集し、アクセス数の解析を行った。結果は以下のとおり。

<グラフ：アクセス集計>



| 年度毎集計 | 参照数 |
|------------------------|---------|
| 平成21年度 4月～9月（6ヶ月） | 71,725 |
| 平成20年度 | 165,129 |
| 平成19年度 | 170,701 |
| 平成18年度（ホームページのリニューアル有） | 232,133 |
| 平成17年度 7月～3月（9ヶ月） | 158,816 |

(2) ホームページのコンテンツ運用について

ホームページコンテンツの追加更新を以下のとおり行った（平成21年2月以降）。

①関連ニュース

| コンテンツ項目 | | 対応内容 |
|---------|-----|---|
| TOP | | |
| 関連ニュース | | 国内・海外ニュースから健康・化学物質に関連するニュースをピックアップし、月1回のペースで更新を行った。 |
| 2月 | 9件 | 国内：5件 海外：4件 掲載日：2009/3/10 |
| 3月 | 12件 | 国内：8件 海外：4件 掲載日：2009/4/2 |
| 4月 | 10件 | 国内：5件 海外：5件 掲載日：2009/5/8 |
| 5月 | 9件 | 国内：3件 海外：6件 掲載日：2009/6/4 |
| 6月 | 9件 | 国内：4件 海外：5件 掲載日：2009/7/4 |
| 7月 | 12件 | 国内：6件 海外：6件 掲載日：2009/8/8 |
| 8月 | 8件 | 国内：4件 海外：4件 掲載日：2009/9/5 |
| 9月 | 12件 | 国内：6件 海外：6件 掲載日：2009/10/1 |
| 10月 | 15件 | 国内：9件 海外：6件 掲載日：2009/11/6 |
| 計 | 96件 | 国内：50件 海外：46件 |

The screenshot shows the 'Official Endocrine Disruption Website' with a navigation menu and a list of news items. The news items are organized into two columns: '国内' (Domestic) and '海外' (Overseas), each with a sub-section for '<2009年>' (2009). The list includes dates and headlines in Japanese, such as '第11回 化学物質の内分秘かく乱作用に関する国際シンポジウム' and 'フランス 学校や保育園の大気質のモニタリングをスタート'.

②国際シンポジウムの更新状況

第11回国際シンポジウム開催報告を掲載した。

The screenshot shows the 'Official Endocrine Disruption Website' with a navigation menu including '内分泌かく乱作用とは', '取組紹介', '国際シンポジウム', '資料集・リンク', and '対談・コラム'. The main content area is titled '国際シンポジウム' and features a banner with the text 'International symposium'. Below the banner, there is a paragraph in Japanese describing the symposium's purpose. A sidebar on the right contains a list of symposium information pages from the 8th to the 11th, and an 'アンケート・ご意見' section. The main content area also includes a section for the 11th symposium information, detailing the dates (December 14-15, 2008), location (Tokyo Big Sight), and organizer (Ministry of the Environment). A list of links follows, including a link to the 11th symposium report and a link to the environmental risk information page.

③コラムの更新状況

「内分泌かく乱化学物質の科学的知見とリスク評価について」（東京大学 医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部門 遠山 千春氏）コラム掲載した。

The screenshot shows the 'Official Endocrine Disruption Website' with a navigation menu including '内分泌かく乱作用とは', '取組紹介', '国際シンポジウム', '資料集・リンク', and '対談・コラム'. The main content area is titled '対談・コラム' and features a banner with the text 'Talk & Column'. Below the banner, there is a section titled '内分泌かく乱化学物質の科学的知見とリスク評価について' by Dr. Chikazu Tohyama. The text discusses the scientific understanding and risk assessment of endocrine-disrupting chemicals, specifically bisphenol A. A sidebar on the right contains a list of columns and essays, including the one featured in the main content.

4. 今後の予定について

ホームページによる情報提供の特性を活かしながら、今年度追加更新を予定している内容は以下のとおり。また、化学物質の内分泌かく乱作用に関する検討会の検討結果を受けて、ホームページの修正・追加更新等を行う。

- ①対談・コラム : 6名程度のコラムを追加
- ②関連ニュース : 月1回程度の頻度で国内・海外ニュースから健康・化学物質に関連するニュースをピックアップして掲載する。
- ③資料集・リンク : 化学物質の内分泌かく乱作用に関する、役立つ資料や参考文献等を紹介し、リンクを掲載する。

なお、同サイトについては、現在独立したサイトとして運営されているが、環境省内のサイトへの移行が正式に検討されていることから、全体コンテンツの見直し等を含め、サイトの位置付けについて今後検討・調整が必要になると考えられる。このため、まずは同サイトのユーザーの特性、要望等を集約することに努めたい。

(参考) 化学物質の内分泌かく乱作用に関する情報提供ホームページアクセス内訳 (上位35)

平成21年2月～9月

| 順位 | ページ | 参照数 |
|----|---|--------|
| 1 | サイトトップページ | 27,770 |
| 2 | 「チビコト」 | 2,196 |
| 3 | 入門編 Q4 「“内分泌かく乱作用”をもつ物質とは、たとえばどのようなもの？」 | 2,186 |
| 4 | 対談・コラム | 2,168 |
| 5 | 内分泌かく乱作用とは | 2,043 |
| 6 | 入門編 Q1 「環境ホルモン」と「内分泌かく乱物質」と「内分泌かく乱作用」？ | 1,912 |
| 7 | 資料集・リンク | 1,806 |
| 8 | 入門編 Q3 「“内分泌かく乱作用”はいったい、どんな影響をもたらすのでしょうか？」 | 1,592 |
| 9 | 入門編 Q2 「“内分泌かく乱作用”とは、いったいどんな作用なのでしょうか？」 | 1,587 |
| 10 | 入門編 Q5 「“内分泌かく乱作用”への取組は、どんなことがおこなわれているのでしょうか？」 | 1,463 |
| 11 | 詳細編「内分泌とは何か ～人（哺乳類）における内分泌系～」 | 1,420 |
| 12 | 取組紹介 | 1,369 |
| 13 | 資料集・リンク：専門家向けデータベース「メダカアトラス」 | 1,308 |
| 14 | 詳細編「内分泌とは何か ～魚類の内分泌系～」 | 1,240 |
| 15 | 国際シンポジウム | 1,128 |
| 16 | コラム・エッセイ 「内分泌かく乱作用についての科学的理解の前進—疾病を予防する新たな機会の創出」 | 977 |
| 17 | コラム・エッセイ 「内分泌かく乱化学物質の科学的知見とリスク評価について」 | 927 |
| 18 | 第10回国際シンポジウム開催の報告 | 883 |
| 19 | 詳細編「内分泌かく乱とは何か ～受容体結合～」 | 795 |
| 20 | アンケート | 761 |
| 21 | 「研究の成果」 | 744 |
| 22 | Official ED Website について | 710 |
| 23 | 関連ニュース一覧 | 678 |
| 24 | コラム・エッセイ さかなクントークショー「身近な生き物を観察しよう！～化学物質の影響や環境の変化から考える～」 | 633 |
| 25 | 著作権・リンク | 550 |
| 26 | トピックス一覧 | 507 |
| 27 | サイトマップ | 473 |
| 28 | コラム・エッセイ 「内分泌かく乱化学物質と低用量問題」 | 464 |
| 29 | 環境省の取組 「化学物質の内分泌かく乱作用に関する環境省の今後の対応方針について—ExTEND 2005—」 | 285 |
| 30 | プライバシーポリシー | 281 |
| 31 | コラム・エッセイ 「雌化・雄化と基礎研究」 | 266 |
| 32 | 対談・コラム「不思議なことば：『化学物質』」 | 232 |
| 33 | 対談・インタビュー 「“環境ホルモン騒動”を検証する Part 1」 | 177 |
| 34 | 国際的な取組 米国環境保護庁(USEPA)の取り組み | 156 |
| 35 | コラム・エッセイ 「環境保健、「環境ホルモン」と Fetal Programming」 | 97 |

化学物質の内分泌かく乱作用に関する情報提供ホームページサイト構成

| 第1階層 | 第2階層 | 第3階層 |
|-----------------|--------------------------|--|
| ①内分泌かく乱作用とは | 入門編 | Q1 「環境ホルモン」と「内分泌かく乱物質」と・・・ Q2 、いったいどんな作用・・・ Q3 いったい、どんな影響・・・ Q4 内分泌かく乱作用”をもつ物質とは、たとえば・・・ Q5 内分泌かく乱作用”への取組は、どんなことが・・・ |
| | 詳細編 | 内分泌とは何か 内分泌かく乱とは何か |
| ②内分泌かく乱作用に関する取組 | 環境省の取組 | ExTEND2005 について 野生生物に係る取組（研究成果を含む） 基礎的な研究に係る取組（研究成果を含む） 作用影響評価に係る取組（研究成果を含む） リスクコミュニケーションに係る取組 国際協力関連事業 |
| | 国内での取組 | 関係省庁の取組 地方自治体の取組 産業界の取組 市民の取組 学界の取組 研究の成果 |
| | 国際的な取組 | 米国環境保護庁(USEPA)の取り組み |
| | 内分泌かく乱作用に関する取組 FAQ（※準備中） | |
| ③国際シンポジウム情報 | 第11回シンポジウム情報 | |
| | 第10回シンポジウム情報 | |
| | 第9回シンポジウム情報 | |
| | 第8回シンポジウム情報 | |
| | これまでのシンポジウム情報 | |
| ④資料集・リンク | 専門家向けデータベース | メダカアトラス カエルアトラス |
| | 参考文献 用語集 リンク集 | チビコト |
| | | |
| ⑤対談・コラム | コラム・エッセイ | 内分泌かく乱化学物質と低用量問題 化学物質とのつきあい方ー私が「共生」・・・ 環境保健、「環境ホルモン」とFetal・・・ 化学物質とどう付き合っていくか～・・・ |

| 第1階層 | 第2階層 | 第3階層 |
|--|-----------|---|
| | | さかなクントークショー 「身近な生き物・・・」 |
| | | <p>最近の化学物質の内分泌かく乱作用・・・</p> <p>環境ホルモンの諸問題</p> <p>安全と安心 一内分泌かく乱作用問題に・・・</p> <p>環境省の環境ホルモン政策に異議あり</p> <p>「チビコト」を読んで</p> <p>環境と遺伝子</p> <p>雌化・雄化と基礎研究</p> <p>市民は環境ホルモン問題をどう考えたら・・・</p> <p>不思議なことば：「化学物質」</p> |
| | 対談・インタビュー | <p>“環境ホルモン騒動”を検証する Part 2</p> <p>“環境ホルモン騒動”を検証する Part 1</p> |
| <p>⑥Official ED Website について</p> <p>はじめに</p> <p>著作権・リンク</p> <p>プライバシーポリシー</p> <p>お問い合わせ</p> <p>アンケート</p> <p>サイトマップ</p> | | |